

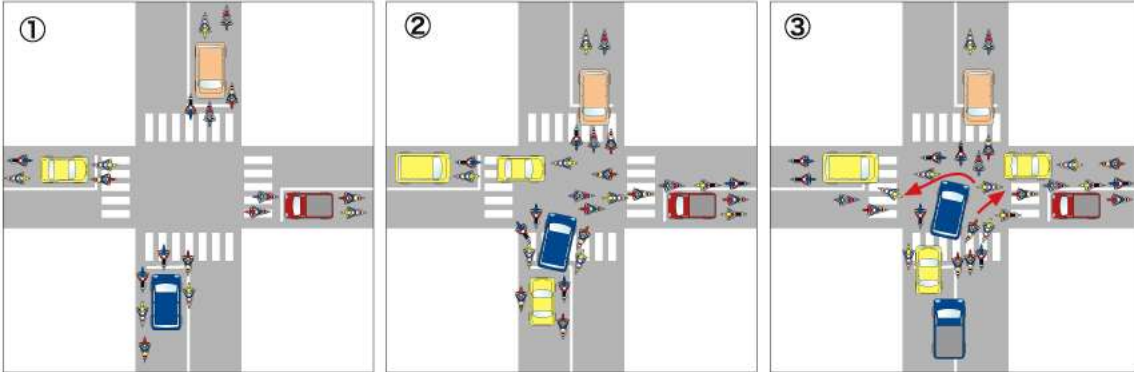
さすが！あっぱれ日本！少々台風（12 号時）なんかには
ビクともしませんもんね。こちら、台風もないというに、
本日は断水で電話も通じません。そのうえ、毎日が停電の危機！



というわけで、バリ島スローライフは毎日がとってもスリリングでエキサイティング。なかでも、最もスリリングでエキサイティングなのは、ラフティングでもジェットスキーでもなく、クルマの運転をすることです。私なんぞも初めの頃は、毎日がバリ・アドベンチャーでした。何しろ、バイクのみなさんは、まさに歩行者感覚で縦横無尽に走りまくっておりますからね。こちらは家の近くの十字路。もちろん、信号はありません。最近ではクルマもバイクも増えまして、朝夕のラッシュ時には渋滞が常態化しております。っていっても花園インター渋滞 50km なんていうほど、おバカなことにはなってません。こちらは別の意味でおバカ。右車線が空いていれば、おかまいなくドンドン右に出て行きます。もちろん、クルマの左を疾走する方もたくさんいらっしゃいます。ま、ほとんどはバイクですが、なかにはひどいクルマもあって、ガンガン右に左に走りまわります。すると当然、対向車があるわけで。ここでまた詰まっちゃいます。こ～すれば、こ～なり、あ～すれば、こ～ならないのに！という後先の判断というものが、こちらの人には完全に欠如しております。そして、いよいよ交差点。ただいまのところ、左右方向が流れております。手前の白いクルマは右折したいのですが、入れません。そうこうするうちに、こちらの右車線にはバイクがいっぱい！で、この結末はど～なるかということ、まさにスクランブル交差点状態となるのであります。



この状況を上から見るとこ～なります（今回は力作。ほんとはアニメにしたかった）。



どちらも片側 1 車線。交通量も同じくらいで、どちらにも優先権はありません。あっても守りません。一応左折と直進優先。
下の青いクルマがスキを見て、右折を試みます。同じく右折のバイクは青の右に入ります。右の赤は譲りましたが、左上・黄色が譲りません。
上・黄色の後へ続いて青が右折を試みますが、右からのバイクがその前を通ろうとします。下のバイクは、その間をぬって右折します。



こんどは青の右折を上から来たバイク群が邪魔します。そのバイク群は右からのバイク群で動けず、四方塞がりとなります。
そんな混乱の中、丸印のバイクは右折しようと、矢印のようなルートを取り出します。こ～ゆ～人はふつうで多いです。
もっとヒドイやつがこ～んなことをして、混乱に拍車をかけることもあります。

というわけで、バリには交通法規はありません！あっても、だれも守りません！なにしろ、追突した人がぜ～んぶ悪いということになってます。なぜ人はハンドルを持つと性格が変わってしまうのでしょうか。ふだんはノンビリ屋のバリ人もバイクに乗ったとたん先へ先へと急ぎます。その意欲を仕事の時に出してみよう！と言いたいのには私だけではないでしょう。でも「バリ人は死んでも、すぐ生まれる替われる輪廻転生を信じてるから運転が荒い」が定説となっています。バリ島はスローライフでも、道路ではみんながスピードライフ。って、私はまだ無事故ですよ。バリ島で駐車違反で捕まった唯一の日本人です。最近ではバイク蹴散らして走るのが趣味。いちばん怖かったのはバイパスの信号が故障していて、全方向が青ランプだったときでんなあ～。